



★ 伊豆山被災地域の復旧・復興を最優先としつつ、熱海躍進に向けて再始動する年

伊豆山被災地域の復旧・復興の加速

<p>➤ 復興まちづくり計画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 復興推進事業費(408,986千円)(被災地宅地復旧補助金・事業用地取得費外) (仮称)伊豆山地区コミュニティ防災センターの整備(232,650千円)(6~7年度) <p>➤ 逢初川沿い市道再整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 逢初川沿い等市道再整備に伴う経費(326,388千円)(伊豆山神社線取付道路改良工事、岸谷本線道路改良工事外) 	<p>➤ 被災者生活再建支援の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> 家賃・転居・住宅再建利子・住宅等解体に係る各支援(102,689千円) 伊豆山ささえ逢いセンターによる継続支援(4,764千円) <p>➤ 災害廃棄物の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害廃棄物撤去等業務(公費解体業務)(34,749千円)
---	--

地域経済の更なる活性化	教育・福祉の充実	仕事・くらしの変革
-------------	----------	-----------

<p>➤ 観光基本計画推進体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 宿泊税導入準備経費(127,911千円)(賦課徴収システム構築業務委託、宿泊税システム整備費補助金、制度周知用ポスター作成等経費) <p>➤ ビジネス利用等の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジネス誘客プラットフォーム構築及びプロモーションの多角化(21,000千円) 平日需要の喚起、全国大会等開催誘致(4,500千円) ワーケーション等プロモーション推進事業等補助(20,000千円) <p>➤ インバウンド誘客の強化並びに受入環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> インバウンドプロモーションの再始動(インバウンドプロモーション業務外15,000千円) 受入環境の強化、観光インフラの整備(ユニバーサルツーリズム対応研修経費1,000千円、宿泊施設等の高付加価値化事業23,738千円、観光施設就労促進事業4,400千円、Wi-Fi整備・翻訳機器導入等補助3,900千円、糸川・初川遊歩道街路修景整備102,000千円) <p>➤ コロナ禍・物価高騰からの経済再生</p> <ul style="list-style-type: none"> 花火大会追加開催補助(11,000千円) 旧網代小利活用ふるさと創生事業(25,221千円) 人手不足課題解決事業補助(880千円) 個人住民税の定額減税及び減税に伴う給付 	<p>➤ 感染症等対策の継続・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 带状疱疹ワクチン接種に対する助成(1,500千円) 新型コロナワクチン接種事業(43,459千円) <p>➤ 学校施設等の整備・更新</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校施設の修繕(多賀小外壁等改修190,300千円、第一小体育館照明LED化16,071千円、第二小保健室エアコン更新4,026千円、桃山小給食調理室改修9,900千円、多賀中体育館照明LED化14,234千円外) 放課後児童クラブ施設の整備等(桃山小放課後児童クラブ改修及び備品購入21,000千円、多賀っ子クラブトイレ改修5,000千円) <p>➤ 教育・保育に対する保護者負担の軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中学校等給食食材費負担軽減経費(10,931千円) <p>➤ 物価高騰対策給付等の着実な実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 低所得世帯等支援追加給付事業(国)(R5補正)(135,815千円)(住民税均等割のみ課税世帯給付、低所得の子育て世帯給付) 子育て世帯への臨時特別給付事業(市)(R5補正)(45,874千円)(低所得の子育て世帯給付(国)対象外子育て世帯支援給付) 	<p>➤ 地域コミュニティ活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民自治の再構築(地区連合町内会事務局業務委託2,520千円、地域コミュニティ活動推進事業補助金2,000千円、地域づくり講座業務委託950千円、地域づくり交付金4,500千円) <p>➤ 環境リスクの低減</p> <ul style="list-style-type: none"> 脱炭素ロードマップの策定(11,500千円) 省エネ・畜エネ機器等導入支援(ZEH推進補助3,500千円、EV車等導入補助2,500千円、EV車充電設備設置補助1,800千円、創エネ・蓄エネ機器導入補助2,500千円、省エネ診断補助200千円) <p>➤ 市民インフラの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ごみ処理の広域化実現可能性調査(2,109千円) 霊柩自動車の更新(ご遺族同乗可能人数2人をR6.10から4人に)(908千円) 移動図書館車両の更新(19,889千円) <p>➤ 市民・観光客の安全・安心の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 屈折はしご付消防自動車購入(159,500千円) 第7分団消防ポンプ自動車購入(21,870千円) 初島漁港機能強化事業(94,682千円) 県及び伊東市との共同総合防災訓練の実施(20,182千円) <p>➤ 公共施設予約等手続きのDX</p> <ul style="list-style-type: none"> 公民館施設等オンライン予約及びキャッシュレス決済システム導入(3,148千円)
--	--	---

< 令和6年度 各会計予算規模 >

会計区分	予算額	対前年度増減額	対前年度増減率
一般会計	208億 8,400万円	+6億 4,300万円	+3.2%
特別会計	113億 5,820万円	△5億 8,340万円	△4.9%
公営企業会計	85億 985万円	+5億 4,130万 2千円	+6.8%
計	407億 5,205万円	+6億 90万 2千円	+1.5%

※特別会計、公営企業会計とも各会計合算額

< 令和6年度 一般会計当初予算案 歳入歳出の主な概要（前年度比） >

1. 歳 入

- ◆ 市 税 +2.8% (+2億 6,165万 5千円)
 - ・ 市民税△724万 6千円、固定資産税+1億 4,768万 8千円、入湯税+4,975万 6千円、都市計画税+762万円
- ◆ 地方特例交付金 +1,282.7% (+1億 2,826万 8千円)
 - ・ 個人市民税所得割定額減税及び住宅借入金等特別税額控除の臨時的軽減による増加
- ◆ 地方交付税 +8.7% (+1億 3,000万円)
 - ・ 閣議決定された国の R6 年度予算案における地方交付税総額の増額による増加（普通 12.3 億円、特別 3.9 億円）
- ◆ 分担金及び負担金 +36.7% (4,665万 3千円)
 - ・ 他市町村可燃ごみ焼却処分負担金等の増加
- ◆ 国庫支出金 △12.1% (△3億 394万 8千円)
 - ・ デジタル田園都市国家構想交付金の減少 (△1億 4,723万 1千円)、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金の減少 (△6,438万 5千円)、社会資本整備総合交付金の減少 (△4,195万 4千円)
- ◆ 県支出金 +4.6% (+5,473万 9千円)
 - ・ 地震・津波対策等減災交付金等の増加
- ◆ 寄附金 +99.3% (+5億 1万 4千円)
 - ・ 熱海ふるさとサポート寄附金の増加
- ◆ 繰入金 △17.2% (△3億 45万 6千円)
 - ・ 財政調整基金繰入金等の減少
- ◆ 市 債 +33.4% (+2億 8,530万円)
 - ・ 防災及び災害対策事業債、ごみ処理施設整備事業債、消防施設整備事業債、学校施設整備事業債等の増加 (+4億 4,410万円)、庁舎整備事業債、臨時財政対策債等の減少 (△1億 5,880万円)

< 一般会計当初予算推移 >

年度	当初予算額	対前年度増減率
H27	176億 6,600万円	△3.9%
H28	180億 8,800万円	+2.4%
H29	185億 8,500万円	+2.7%
H30	211億 5,000万円	+13.8%
R1	198億 4,300万円	△6.2%

年度	当初予算額	対前年度増減率
R2	186億 3,100万円	△6.1%
R3	180億 300万円	△3.4%
R4	196億 5,400万円	+9.2%
R5	202億 4,100万円	+3.0%
R6	208億 8,400万円	+3.2%

>

2. 歳 出

- ◆ 人件費 +5.7% (+2億 3,001万 9千円)
 - ・ 給料表改定等に伴う増加
- ◆ 公債費 △1.5% (△2,584万 9千円)
 - ・ 過去の建設事業に係る長期債元金及び利子の減少
- ◆ 普通建設事業費 +5.1% (+1億 1,586万 9千円)
 - ・ 補助事業費 △1億 5,876万 6千円
旧網代小学校施設利活用改修工事等の減少
 - ・ 単独事業費 +2億 5,166万 2千円
(仮称)伊豆山地区コミュニティ防災センターの整備工事等の増加
 - ・ 県営事業負担金 +2,297万 3千円
- ◆ 物件費 +18.4% (+7億 1,255万 1千円)
 - ・ ふるさとサポート寄附金事業経費、庁内系パソコン購入費等の増加
- ◆ 補助費等 △0.8% (△1,421万 6千円)
 - ・ 下水道事業会計への補助金等の減少、被災宅地復旧事業補助金の増加
- ◆ 維持補修費 △10.7% (△2,056万 7千円)
 - ・ 第1庁舎照明器具 LED 化工事等の減少
- ◆ 投資及び出資金 △41.8% (△9,629万 4千円)
 - ・ 下水道事業会計への出資金の減少
- ◆ 繰出金 △1.2% (△2,676万 1千円)
 - ・ 国民健康保険事業特別会計及び後期高齢者医療特別会計への繰出金の増加、初島漁業集落排水処理事業特別会計等への繰出金の減少

令和6年度主要施策（案）の概要（事業説明）

（一般会計）

	予算額	事業内容等
（単位：千円）		
◎ 伊豆山被災地域の復旧・復興の加速		
・復興まちづくり計画の推進		
復興推進事業費	408,986	被災地域の宅地等の復旧、造成に要する事業費 伊豆山復興事業支援業務委託料 10,000千円、用地測量業務委託料 3,450千円、設計業務委託料 9,860千円、用地取得費 204,240千円、被災宅地復旧事業補助金 176,000千円、その他経費 5,436千円 伊豆山地区の防災や交流の拠点となる施設である防災コミュニティセンターの整備に要する事業費
(仮称)伊豆山地区コミュニティ防災センターの整備	232,650	事業年度 令和6年度～令和7年度（設計・工事を一括発注） 令和6年度事業費 96,030千円 令和7年度事業費 136,620千円
・逢初川沿い市道再整備		
逢初川沿い等市道再整備に伴う経費	326,388	静岡県による逢初川改修事業と同時に実施する市道再整備に要する事業費 用地交渉等に係る旅費 4,530千円、土地鑑定等手数料 1,120千円、用地測量業務等委託料 3,508千円、工事費 247,500千円、用地取得費 50,130千円、道路等補償費 19,600千円
・被災者生活再建支援の継続		
生活再建までの住居支援	15,433	災害救助法による支援終了後も住居支援を継続するもの。 旧警戒区域内に帰還再建の場合は、ライフライン・道路河川復旧など戻れる環境が整うまで支援対象とする。
引越しに係る費用の支援	13,650	応急住宅から恒久住宅へ引っ越しをする際に30万円（単身世帯は22万5千円）を支給するもの。
引越しに係る費用の上乗せ支援	16,125	警戒区域内の自宅（自己所有に限る）へ戻る被災者に対し、引越しに係る費用支援に100万円（単身世帯は75万円）を上乗せして支給するもの。
住宅再建のための借入りに係る利子助成支援	24,981	被災者が警戒区域内に自宅を新築、購入又は補修する際に融資を受けた場合、借入額のうち1,000万円を上限として、その利子分を助成するもの。
家屋の解体支援	32,500	被災エリアの健全な復興と良好な住環境整備のため、警戒区域内の家屋（無被害を含む）を解体する場合に、解体費用の2分の1の額（上限500万円）を助成するもの。
伊豆山ささえ違いセンター経費	4,764	相談員が被災者の自宅に訪問等を行い、困りごと相談、関係機関への橋渡しなど、伴走的な支援を行う「伊豆山ささえ違いセンター」の運営経費であり、被災者の今後の安心した暮らしのため継続的に行っているもの。
・災害廃棄物の処理		
災害廃棄物撤去等業務	34,749	被災家屋の公費解体による災害廃棄物撤去等に係る事業のうち、国庫補助に係る解体（全壊）以外で、市独自に公費で解体する事業により発生する災害廃棄物の処理に要するもの。

○ 地域経済の活性化

・観光基本計画推進体制の整備		
宿泊税導入準備経費	127,911	宿泊税の導入に向けての庁内システムの改修経費及び特別徴収義務者である事業者に対してシステム改修等に対する補助（上限50万円）を行い、またスムーズな導入に向けて周知を行うためポスター等を作成するもの。 賦課徴収システム構築業務委託31,200千円、宿泊税システム整備費補助金90,250千円、制度周知用ポスター作成等経費6,461千円
・ビジネス利用等の推進		
ビジネス誘客プラットフォーム構築及びプロモーションの多角化	21,000	ビジネス利用等の推進を目的とし、プラットフォーム機能の整備や、企業・団体の会議・研修、ワーケーション・プレジャー利用の誘致等を行っていくもの。
平日需要の喚起、全国大会等開催誘致	4,500	会員数約850万人を有する旅行雑誌への平日利用クーポンでの誘客を促すもの。また、全国的規模の各種大会を熱海市で開催する主催者に対して補助を行うもの。 平日需要喚起策策定業務委託料 4,000千円、全国大会開催補助金 500千円
ワーケーション等プロモーション推進事業等補助	20,000	平日における宿泊施設の稼働率の向上を図るため、ビジネス利用の市場開拓を推進していく基盤となるワーケーション環境整備に対するハード面の補助制度を継続するとともに、プロモーションや研修メニュー開発などのソフト事業への補助制度を創設し、ビジネスシーンでの利用の拡大を図るもの。 ワーケーション施設等環境整備費補助金 10,000千円、ワーケーション等プロモーション推進事業費補助金 10,000千円
・インバウンド誘客の強化並びに受入環境の整備		
インバウンドプロモーションの再始動	15,000	インバウンド誘客の促進を更に進めるため、台湾及び欧米豪向けのインバウンドプロモーション事業を行うもの。また、ホストタウンであるブルネイ・ダルサラーム国との交流事業を実施するもの。 インバウンドプロモーション業務委託料 12,000千円、ホストタウン関係業務委託料 3,000千円
受入環境の強化、観光インフラの整備	135,038	インバウンド受入環境の強化、糸川・初川遊歩道街路の修景整備を行うもの。 ユニバーサルツーリズム対応研修経費1,000千円、宿泊施設等の高付加価値化事業23,738千円、観光施設就労促進事業4,400千円、Wi-Fi整備・翻訳機器導入等補助3,900千円、糸川・初川遊歩道街路修景整備102,000千円
・コロナ禍・物価高騰からの経済再生		
花火大会追加開催補助	11,000	10回分の開催運営補助金を例年通り予算措置した上で、追加開催分の補助金を上乗せし誘客促進を図るもの。
旧網代小利活用ふるさと創生事業	25,221	旧網代小学校施設をハブ機能の拠点として活用し、まちづくり会社を中心に地域住民と域外の人的資源との連携を図ること、地域資源と空間資源を活用した交流促進事業を展開し、地域課題に取り組み、持続的な活性化を図ることを目的としている。 旧学校施設を活用したソーシャルキャピタル向けプログラムの創生、エリアリノベーションまちづくり事業に要する事業費
人手不足課題解決事業補助	880	商工会議所が行う市内事業所の人材不足解消に資するための事業所支援に対して補助を行うもの。
個人住民税の定額減税及び減税に伴う給付		令和6年度の個人住民税及び令和6年分の所得税から、納税者及び配偶者を含めた扶養親族1人につき、4万円（住民税1万円、所得税3万円）分の定額減税を実施するもの。 また、定額減税を実施し、税額から引ききれない額がある場合は、その残額を給付金により支給するもの。

○ 教育・福祉の充実

・感染症等対策の継続・充実		
带状疱疹ワクチン接種に対する助成	1,500	带状疱疹の任意予防接種を受ける市民に対し、予防接種費用の一部を助成するもの。 対象者：予防接種を受ける日に満50歳以上の市民 助成額：予防接種1回につき4,000円
新型コロナワクチン接種事業	43,458	新型コロナウイルス感染症の重症化予防等を図るため、引き続きワクチン接種を実施するもの。 予防接種業務委託 43,324千円、予診票等印刷製本費 134千円 対象者：予防接種を受ける日に満65歳以上の市民 60から64歳までの心臓、腎臓、呼吸器免疫機能の疾患により日常生活が極端に制限される障がい有する方 自己負担額：2,000円

・学校施設等の整備・更新

学校施設の修繕	238,579	市内小中学校の改修工事及びLED化に要する経費。 多賀小外壁等改修190,300千円、第一小体育館照明LED化16,071千円、第二小保健室エアコン更新4,026千円、桃山小給食調理室改修9,900千円、多賀中体育館照明LED化14,234千円外 桃山小学校区に新たに放課後児童クラブを設置することに伴う改修費。また、多賀っ子クラブの児童が利用しているトイレについて洋式化するための改修費。
放課後児童クラブ施設の整備等	26,000	桃山小放課後児童クラブ改修及び備品購入21,000千円、多賀っ子クラブトイレ改修5,000千円

・教育・保育に対する保護者負担の軽減

小中学校等給食食材費負担軽減経費	10,931	物価高騰に伴う給食食材費の急激な上昇に対応するため、給食の質を維持すると共に、保護者負担の軽減を図ることを目的として、幼稚園、保育園、認定こども園、小学校及び中学校における給食食材費の高騰分について引き続き公費で負担するもの。
------------------	--------	---

・物価高騰対策給付等の着実な実施

低所得世帯等支援追加給付事業（国）	135,815	住民税均等割のみ課税世帯に対して10万円を給付。また、低所得の子育て世帯に対して、18歳以下の子1人当たり5万円を給付するもの。
子育て世帯への臨時特別給付事業（市）	45,874	国の子育て世帯への給付事業の対象とならない子育て世帯に対して、市独自に18歳以下の子1人当たり2万円を給付するもの。

○ 仕事・くらしの変革

・地域コミュニティ活動への支援		
住民自治の再構築	9,970	持続可能で活力ある地域社会の実現を目指し、地域づくりを推進する団体の活動を支援するもの。 地区連合町内会事務局業務委託2,520千円、地域コミュニティ活動推進事業補助金2,000千円、地域づくり講座業務委託950千円、地域づくり交付金4,500千円

・環境リスクの低減

脱炭素ロードマップの策定	11,500	市のゼロカーボンシティ宣言に基づき2050年までにカーボンニュートラルを目指して、現状を分析し具体的に削減量等を示す脱炭素ロードマップを策定するもの。 市民や事業者の温室効果ガスの削減等への取り組みに対する支援を行い、脱炭素化を推進していくもの。
省エネ・蓄エネ機器等導入支援	10,500	ZEH推進補助3,500千円、EV車等導入補助2,500千円、EV車充電設備設置補助1,800千円、創エネ・蓄エネ機器導入補助2,500千円、省エネ診断補助200千円

・市民インフラの整備

ごみ処理の広域化実現可能性調査	2,109	静岡県ごみ処理広域化マスタープランに示されている駿豆地区、三島市、裾野市、長泉町、函南町及び熱海市の3市2町による一般廃棄物処理施設の広域化に向けて、実現可能性調査を実施するもの。
霊柩自動車の更新	908	市民生活に必要な不可欠な火葬場の利便性向上に対応するため、霊柩自動車について令和6年10月からご遺族の乗車定員を2名増員し、最大4名乗車の車両に更新するもの。(債務負担行為 R7年度～R11年度)
移動図書館車両の更新	19,889	図書館本館への来館が難しい利用者を対象に、市内各所を巡回し地域住民に図書サービスを提供している移動図書館車両（身障者リフト設置）を更新するもの。

・市民・観光客の安全・安心の確保

屈折はしご付消防自動車購入	159,500	中高層建築物災害への対応強化を図るとともに、新たに低所での救助活動が可能となる屈折はしご付消防自動車（25m級）を整備し、消防力の充実を図るもの。
第7分団消防ポンプ自動車購入	21,870	H21に整備し15年経過している消防団第7分団消防ポンプ自動車を更新整備するもの。 (管轄地区：下多賀)
初島漁港機能強化事業	94,682	漁港の被害低減、被災後の漁業活動及び本土との移動の早期復旧、緊急支援物資の陸揚による孤立解消のために、波浪に対する機能強化を図るための事業費 消波ブロック製作（55.2m区間） 初島漁港機能強化事業工事費 94,300千円、その他経費 382千円
県及び伊東市との共同総合防災訓練の実施	20,182	R6.9月に実施予定である静岡県及び伊東市との総合防災訓練に要する事業費 消耗品費 10,000千円、総合防災訓練業務委託料 10,000千円、その他経費 182千円

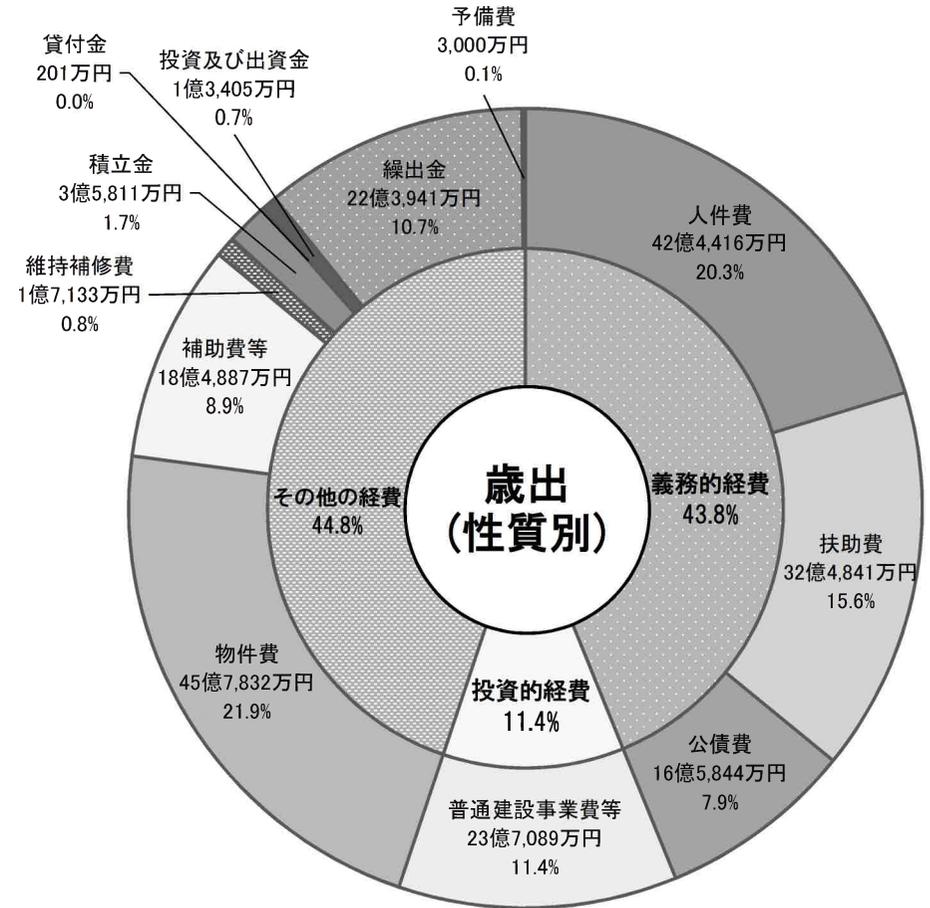
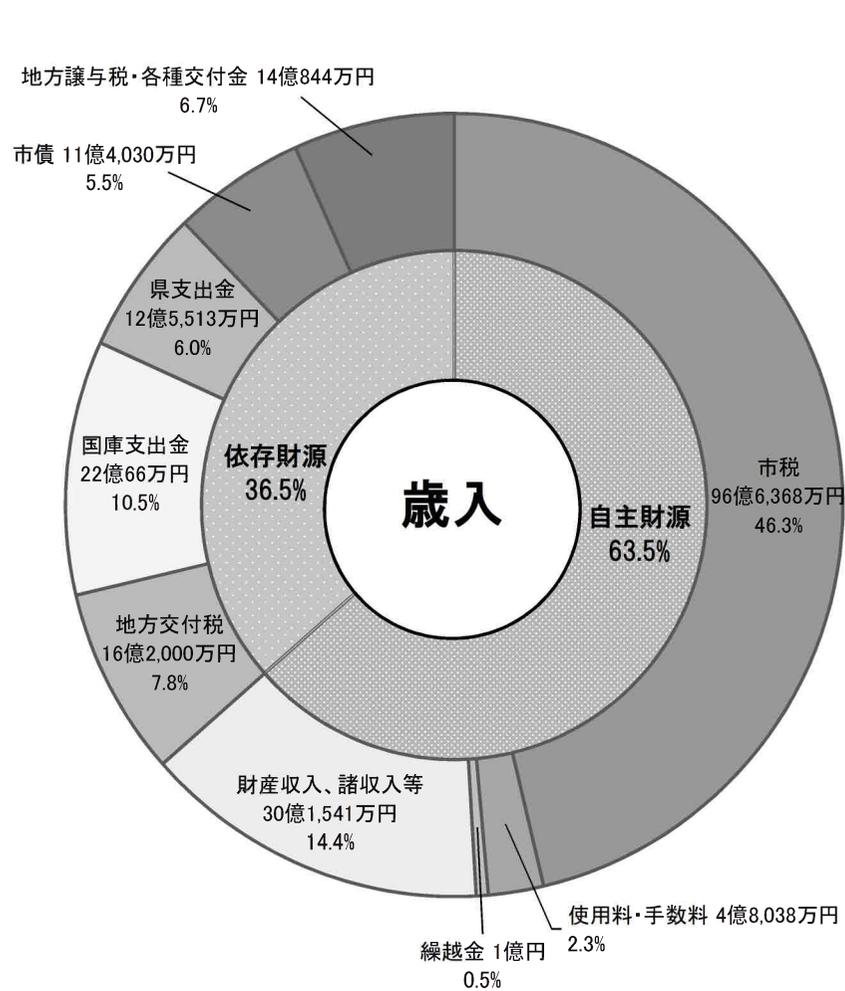
・公共施設予約等手続きのDX

公民館施設オンライン予約及びキャッシュレス決済システム導入	3,148	公民館施設の申請手続き等の利便性の向上を目的として、予約システム及びキャッシュレス決済システムを導入するもの。 キャッシュレス決済手数料 79千円、システム導入委託料 1,650千円、システム利用料 1,419千円
-------------------------------	-------	--

<令和6年度 一般会計当初予算案 歳入歳出表(性質別歳出)>

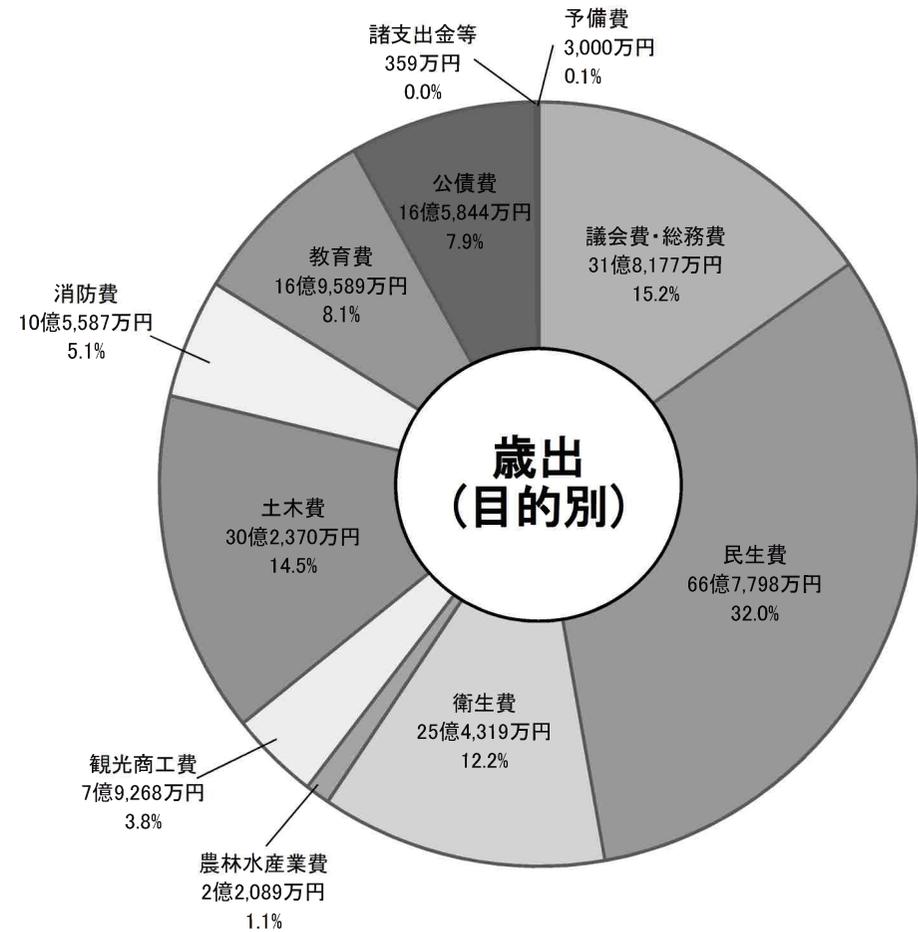
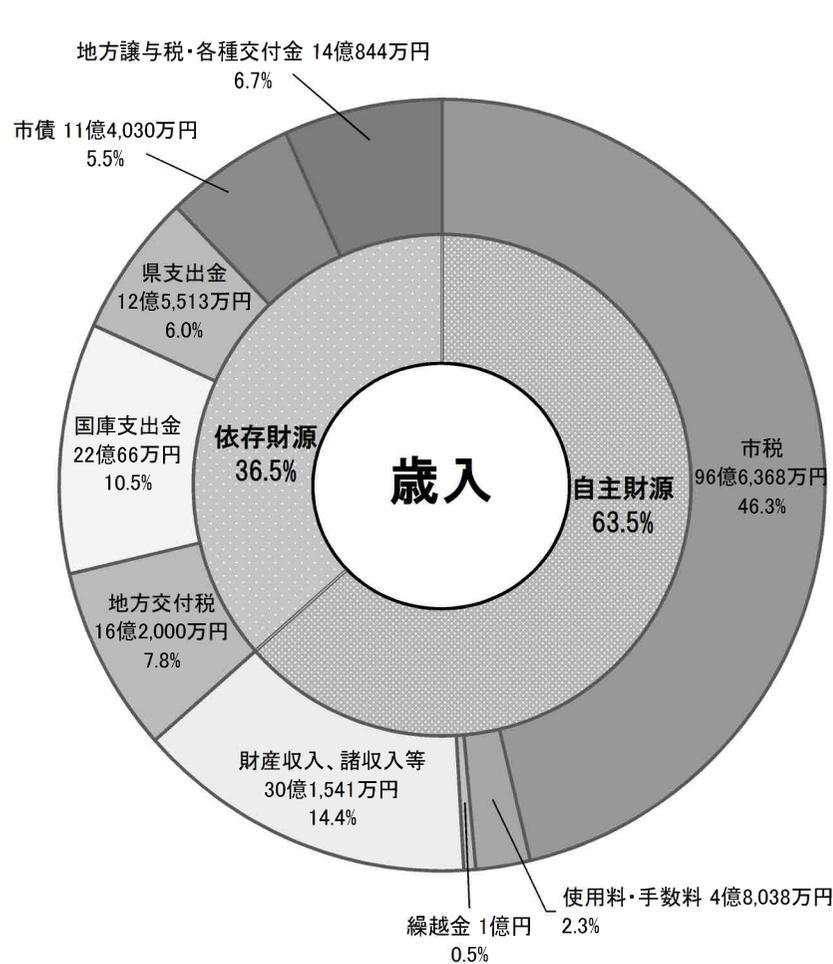
208億8,400万円

(令和5年度当初予算に比べ6億4,300万円、3.2%の増)



(万円未満端数調整)

<令和6年度 一般会計当初予算案 歳入歳出表(目的別歳出)>



(万円未満端数調整)